

株式会社甲斐組

田辺 楠磨 ライ

2022年10月3日

活動報告レポート

9月後半は、インドネシアに大きいウネリが入ってくる予定でしたので、バリ島の隣の島ロンボク島にあるワールドクラスなサーフポイント、デザートポイントに行く予定でした。その前にデザートポイントの波はハードなのでバリ島のハードポイントのひとつウルワツで練習を重ねてました。ウルワツもパワフルな波で色んな技ができる波なのですごく良い練習になります、パワフルの波で色んな技を練習ができるのは、基礎の練習になるのすごくいいです。



(グーフィー(左に割れる波)天国のウルワツパワフルで色んな技ができる波です)



(ウルワツにての練習風景、チューブもあって基礎の練習に最高です。)

そして9月末にロンボク島へ出発しました、バイクでフェリー乗り場へ行きバイクを乗せ、フェリーでロンボク島へ向かいました、フェリーで5時間程度でロンボク島へつきます。





(インドネシアのフェリー内の様子、かなりみんな自由なかんじでした。↑)

そしてロンボク島へ着いたらまたバイクを走らせ1時間半程度でデザートポイントに到着します。デザートポイントの由来はポイント付近の地域乾いていて砂漠のようなところなのでデザートになったみたいです。デザートポイントは長く距離が乗れる波が特徴で外海からの強いウネリが湾内に入り綺麗でパワフルな波がブレイクする世界でもトップ10に入るワールドクラスな波です。長いチューブ(波のトンネル)に入れる波が特徴です。



(綺麗なビーチでとてもリラックスな雰囲気がでてる砂浜ですが波on fire! ↑)

デザートポイントに到着しその日の夕方はあまり波がよくなく次の日にそなえて早めにねました、次の日はウネりの予報も1番デカク、デザートポイントの本当の波が姿を見せました、パワフルでラインを読まないで波に押し出されてチューブに入れない感じです、何回かトライし良いチューブをなん本か決めれることができました。夕方にかけてどんどん波がサイズアップしマックス4メートルくらいまでアップしました。残念ながら自分は夕方の潮が1番引いているときに波が割れている所がすごく浅くなっていてチューブに入っている時に波に揉まれてリーフ(サンゴ)に叩きつけられ、夕方のセッションで怪我をしてしまいました。ハムストリング負傷とサンゴによる切り傷の怪我です。サーフボードも真っ二つに折れデザートポイントの波にわからされた日でした。







最高の経験、練習ができましたが怪我をしてしまい、大会にも出場することができなくなりjpsaの第4戦には出場できません、第五戦も怪我次第で出場できるかまだわからない状況です。かなり悔しい結果のなってしまいましたがこれもなにかの理由があつて起こったことだと思います、もっと強くなりポジティブに向き合っていきたいと思います、応援していただいている皆さんには大変申し訳ない気持ちです、自分もサーフィンも調子良かったので練習してきたので大会に出場するのは楽しみでしたが、悔しい気持ちでいっぱいです、第五戦にまだ間に合う可能性があるので頑張つてはやく怪我を治すことに集中していきたいと思います。

いつもサポートありがとうございます！これからも頑張ります！よろしくお願い致します！

